

2009年 四旬節愛の献金

総額 6,682,612円
(6月30日現在)

皆さまのご支援、ご協力に
心から感謝申し上げます。

カリタスジャパン長崎支部

発行所 カトリック長崎大司教区 広報委員会
発行人 中 田 輝 次
〒852-8113 長崎市上野町10-34
カトリックセンター内
TEL 095 843 8869 FAX 095 843 8417
郵便振替番号 01880-5-2699
カトリック長崎大司教区ホームページ
http://www.nagasaki.catholic.jp
印刷所 株式会社 藤 木 博 英 社
〒850-0852 長崎市万屋町5-13
TEL 095 821 2146 FAX 095 821 2148



8月・教皇さまの
意向のために
祈りましょう
①難民と移住移動者
②迫害され差別される
キリスト者
③完全な核廃絶の実現

日本カトリック司教協議会 による「同祭年」開年ミサ

「司祭年」を開催したい
決意を今春公表され、2
009年6月19日の「イ
エスのみ心」(祭日)の
「教会の祈り(晩課)」に
おいて、2010年6月
19日までの1年間にわた
る司祭年の開始を告げら
れた。
教皇は、「キリストの
忠実、司祭の忠実」を
テーマに掲げ、司祭らの
役務がよりよく果たされ
るための「霊的向上」の
年となるよう願って、聖

司教の主司式で、ローマ
教皇庁大使アルベルト・
ボッターリ・デ・カステッ
ロ大司教臨席のもと、司
教団が共同司式で「司祭
年」開年ミサを執り行っ



このミサのために準備し
た「司祭職奉獻の約束の
更新」の祈りを共にささ
げ、岡田大司教が最後に
派遣の祝福でミサを締め
くくった。

ミサには司祭、修道者、
信徒合わせて500人が
参加し心を合わせて祈っ
た。岡田大司教は、冒頭
で「司祭が務めを果たし
ていけるように祈ってくだ
さい」とあいさつ
し、広島教区の原田
豊己神父がマタイ福音書
の音から「司祭職への
召命は、イエスの深い
いあわれみに結ばれて
貧しい人に福音を、
とらわれ人に解放を
告げるために奉仕し、
その使命に生き抜く
ように召出された
者」と説教した。続
いて司教と司祭は、

高見大司教と40余人の司祭が参加
ミサには、パウロ年を深めるため
で振り組んだ活動を全員
で振り返った。スライ
ドを使い、講演会、
パウロの手紙の通読、
パウロの生涯をまと
めたDVD学習など、
聖パウロの宣教への
熱意をさまざまな形
で学んだことが発表
された。
開年ミサは、高見
三明大司教はじめ40
余人の司祭が参加し
て行われた。この日
のミサには、「パウ
ロ家族」と言われる男女
の修道会も参加した。奉
獻の部では、聖パウロの
肖像画の台座に、各修道
会でリレーして続けてき
た「聖パウロの手紙の分
かち合いと祈り」が奉納
された(写真下)。
高見大司教は説教の中
で、期間中お世話になっ
た聖パウロ修道会、聖バ
ウロ女子修道会、師イエ
ズス修道女会それぞれの
管区長らに感謝を述べた。
そしてパウロの回心を振
た(写真)。

ミサには司祭、修道者、
信徒合わせて500人が
参加し心を合わせて祈っ
た。岡田大司教は、冒頭
で「司祭が務めを果たし
ていけるように祈ってくだ
さい」とあいさつ
し、広島教区の原田
豊己神父がマタイ福音書
の音から「司祭職への
召命は、イエスの深い
いあわれみに結ばれて
貧しい人に福音を、
とらわれ人に解放を
告げるために奉仕し、
その使命に生き抜く
ように召出された
者」と説教した。続
いて司教と司祭は、



ミサには司祭、修道者、
信徒合わせて500人が
参加し心を合わせて祈っ
た。岡田大司教は、冒頭
で「司祭が務めを果たし
ていけるように祈ってくだ
さい」とあいさつ
し、広島教区の原田
豊己神父がマタイ福音書
の音から「司祭職への
召命は、イエスの深い
いあわれみに結ばれて
貧しい人に福音を、
とらわれ人に解放を
告げるために奉仕し、
その使命に生き抜く
ように召出された
者」と説教した。続
いて司教と司祭は、

ミサには司祭、修道者、
信徒合わせて500人が
参加し心を合わせて祈っ
た。岡田大司教は、冒頭
で「司祭が務めを果たし
ていけるように祈ってくだ
さい」とあいさつ
し、広島教区の原田
豊己神父がマタイ福音書
の音から「司祭職への
召命は、イエスの深い
いあわれみに結ばれて
貧しい人に福音を、
とらわれ人に解放を
告げるために奉仕し、
その使命に生き抜く
ように召出された
者」と説教した。続
いて司教と司祭は、



ミサには司祭、修道者、
信徒合わせて500人が
参加し心を合わせて祈っ
た。岡田大司教は、冒頭
で「司祭が務めを果たし
ていけるように祈ってくだ
さい」とあいさつ
し、広島教区の原田
豊己神父がマタイ福音書
の音から「司祭職への
召命は、イエスの深い
いあわれみに結ばれて
貧しい人に福音を、
とらわれ人に解放を
告げるために奉仕し、
その使命に生き抜く
ように召出された
者」と説教した。続
いて司教と司祭は、

ミサには司祭、修道者、
信徒合わせて500人が
参加し心を合わせて祈っ
た。岡田大司教は、冒頭
で「司祭が務めを果たし
ていけるように祈ってくだ
さい」とあいさつ
し、広島教区の原田
豊己神父がマタイ福音書
の音から「司祭職への
召命は、イエスの深い
いあわれみに結ばれて
貧しい人に福音を、
とらわれ人に解放を
告げるために奉仕し、
その使命に生き抜く
ように召出された
者」と説教した。続
いて司教と司祭は、

188福者の日に青年のミサ

「福者ペトロ岐
部司祭と187殉
教者」記念日の7
月1日、教区内の
青年らが浦上教会
聖堂に集まった。
これは、昨年11
月24日の188殉
教者列福式後初め
て迎える記念日の
意義を深めるため



分ち合いとミサをささ
げようと青年自らが企画
したもの。参加者は列福
式の記録ビデオを観賞し、
式前後の気持ちの変化な
どについて神父らも交え
分かち合った(写真)。
続くミサの中で山村憲
一神父は「わたしたちが
集まる目的、信仰を生ぎ
る意味は何なのか。それ

はひとつになること。ひ
とつになるために集まり、
そして、ひとつになって
神さまと向き合います。
それが信仰です」と触れ
た。参加者は記念日の節
目にあたり、それぞれの
決意を奉納、列福式を通
しての恵みにあらためて
感謝するとともに励みと
なる力をいただいた。



平和祈願祭 8月9日
平和を願い、
共に歌い・祈ろう。

たいまつ行列(※雨天時は中止)
集合:午後6時30分(平和公園)
出発:午後7時15分~
平和祈願ミサ
開始:午後8時~(浦上教会)
主催:カトリック長崎大司教区・
平和祈願祭実行委員会

2008年度決算に関する報告①

大司教区の2008年度の収支決算書が6月8日、教区顧問会で承認された。

今年度から、本部に関する収支決算書(「よきおとずれ」本号)と各小教区に関する決算書(「よきおとずれ」来月号)とを教区の信徒の皆さまにお知らせすることとなった。これによって、大司教区としての正式な収支決算書報告の形が整った。

教区本部に関する収支決算書で、昨年度との大きな違いは、まず「社会保険」「雇用保険」への加入(2008年4月1日付)に伴い、勘定科目「小教区人件費」「小教区法定福利費」が増加し、収支決算書の総額が前年度対比で約2億円増加している。その他に関しては、昨年同様、単年度方式に基づく決算書となっている。

センター事業部の収支決算書も掲載している。2008年度も、約1,240万円の借入となった。4年連続の赤字となり、黒字転換は果たせなかった。9月から、新しい体制にて、立て直しを計っていく。

カトリックセンター 事業部門

収入の部

科 目	決算額
旅館売上 (宿泊料)	33,864,070 (23,811,900)
(会議室)	(2,240,820)
(食堂)	(7,811,350)
雑収入	1,279,883
立替金	12,406,411
合 計	47,550,364

支出の部

科 目	決算額
給料及手当	21,946,520
福利厚生費	3,935,615
什器備品	1,431,150
消耗品費	2,296,412
修繕費	355,050
旅費交通費	971,416
通信費	471,466
水道光熱費	2,757,448
下水使用料	291,571
燃料費	903,000
広告宣伝費	360,205
租税公課	2,543,051
交際接待費	81,895
保健衛生費	1,111,008
雑費	2,263,289
原材料仕入代	4,539,428
保険・会費	385,940
消費税	905,900
工事費	0
立替金支出	0
合 計	47,550,364

長崎大司教区

【収入の部】

科 目	本年度決算	(%)
1.経常収入の部	503,806,752	81.3
教区費	144,764,557	23.4
信徒 司祭 修道会	129,234,557 11,080,000 4,450,000	
特定献金	38,345,817	6.2
神学生養成援助費	13,829,317	
広報の日献金	2,986,566	
聖ペトロ献金	8,189,494	
難民移住移動者献金	2,900,332	
世界宣教献金	2,855,520	
宣教地司祭育成献金	3,023,103	
児童福祉献金	4,561,485	
特別献金	57,574,013	9.3
寄付金	29,124,385	
献金収入(本部関係)	24,563,628	
ミサ奉納金(ナチオナルミサ)	1,796,000	
ミサ献金	2,090,000	
分担金	8,702,741	1.4
小神学院(他教区)	8,702,741	
コレジオ(他教区)	0	
その他	244,771,537	39.5
本部・諸委員会収入	4,202,257	
保険金収入	1,200,000	
受取利息	116,219	
雑収入	11,397,668	
小教区拠出金	227,855,393	
前年度越高	9,648,087	1.6
前年度越高	9,648,087	
2.財務収入の部	116,161,839	18.7
固定資産収入	3,150,000	0.5
受取家賃	3,150,000	
その他の財務収入	105,000,000	16.9
内部貸付金回収	15,000,000	
立替金返済収入	0	
国宝保存・財務資金	90,000,000	
基金取崩収入	0	

科 目	本年度決算	(%)
土地売却収入	0	
内部取引勘定収入	8,011,839	1.3
教区本部勘定収入	8,011,839	
収入の部合計	619,968,591	100
【支出の部】		
科 目	本年度決算	(%)
1.経常支出の部	554,049,444	89.3
祭儀費	3,426,467	0.6
祭儀費	3,426,467	
諸委員会活動費	17,993,038	2.9
宣教委員会	1,335,132	
生涯養成委員会	3,650,000	
信仰教育委員会	2,400,000	
典礼委員会	1,500,000	
広報委員会	5,428,818	
家庭委員会	162,230	
召命委員会	800,000	
青少年委員会	1,500,000	
福祉委員会	461,858	
工・諸宗教委員会	755,000	
宗教活動費	7,790,000	1.3
教区評議会	4,440,000	
法務事務所	3,350,000	
司祭養成費	112,598,098	18.2
大神学校	39,726,275	
コレジオ	27,719,461	
小神学校	45,152,362	
負担金	25,955,908	4.2
中央協議会送金	16,760,434	
使徒座送金	8,595,474	
心のともしび	600,000	
司祭生涯養成費	6,406,784	1.0
黙想研修会	2,406,784	
司祭職の日	0	
海外留学費	4,000,000	
助成金	2,456,000	0.4
助成金(小教区など)	2,266,000	
特別行事	190,000	
不動産管理費	2,880,708	0.5

科 目	本年度決算	(%)
管理費	222,609	
租税公課	2,658,099	
人件費(教区全体)	292,802,708	47.2
聖職者(本部関係)	22,140,000	
(小教区)	165,000,000	
職員(本部関係)	34,743,250	
(小教区)	59,099,058	
引退司祭	11,820,400	
福利厚生費	39,965,408	6.5
法定福利費(司祭・本部)	26,323,486	
(小教区)	3,756,335	
医療費	5,264,655	
医療共済制度	1,970,000	
年金(掛け金)	2,650,932	
維持管理費	18,150,625	2.9
大司教館	12,517,336	
センター(管理部門)	5,633,289	
事務費	14,848,056	2.4
本部事務室	6,194,559	
法人事務所	8,653,497	
予備費	0	
予備費	0	
今年度残高	8,775,644	1.4
今年度残高	8,775,644	
2.財務支出の部	65,919,147	10.6
固定資産支出	2,083,164	0.3
購買部仕入	2,083,164	
その他財務支出	40,657,305	6.6
補助金	23,000,000	
利子支払(借入金)	3,250,894	
内部貸付金	2,000,000	
立替金	12,406,411	
積立金支出	23,178,678	3.7
大司教積立金	3,000,000	
奨学金返済基金	6,090,000	
社保事業所負担金積立	4,088,678	
土地・建物建設資金	10,000,000	
財務運用資金	0	
支出の部合計	619,968,591	100

教皇さまへの列福感謝の公式巡礼団くペトロ岐部と187殉教者列福1周年記念く

わたしは、「ミサをささげること」「ノー」「公教要理を教えて、洗礼を授けること」「ノー」最後に、その老司祭は、「朝早く起きることだ」と言われました。朝早く起きて、祈つて、よく準備をしてからミサをささげることこそ大切です、と司祭になると、朝起きる時間、夜寝る時間を、自分で決めます。夜遅くまで起きていると、朝早く起きることが難しくなり

で」と答えて従おう、と決めました。

東京の板橋教会で司牧研修2年間、助任司祭として働きました。2月21日夜9時ごろ、管区長から電話があり「あなたは、旭川の末広教会の主任と、務所に教誨(きょうかい)師として行つてください。天使の大学で倫理学を、藤高校にも教えに行つてください。」「それから、2つの女子修道院に、毎月、講話と告解に行つてください」「そんなにした

「司祭が司祭である
神の小さな道具で
あるために」

谷津 良勝



した。

現在は、長崎の本源教會の主任、修道院長、幼稚園の園長と理事長、長崎刑務所で教誨して8年になります。司祭に叙階の恵みを受けてより、42

考えるたびに「本物の司祭にならなくては」「聖なる司祭」「神さまの平和の道具にならなくては」と自分を鼓舞します。
(フランシスコ会、本原教会主任司祭)

今日の日まで司祭職を働き続けることができたのは、信者の恩人たちの物質的、精神的援助のおかげです。特に、数え切れない祈りの助けが、今あります。このことを

年間、絶えず「リベン
ル」「喜んで」与えられた
仕事を受けられたことに
感謝の日々です。

それにしても近ごろは
難解な哲学書、神学書、
研究論文集を読む根気が
なくなつたと感じる。年

年3月まで教区事務担当
71年3月から阿倍野教会
82年4月から88年4月ま
で芦屋教会主任司祭。88
年11月から05年7月まで
小野原司祭の家、同年7
月から現在まで仁豊野
ヴィラに居住していた。

1926年3月10日長崎市生まれ。55年5月21日アメリカで司祭叙階。ローマ教皇庁立アポリナレ法学院（現ラテラン大学法学部）で教会法学を学ぶ。00年2月から1

林 篤神父 帰天

卷神父、中浜敬司神父
各回約1時間。「要理や
聖書についての勉強」とい
うと難しいイメージを抱
きがちだが、要理を身近
なものとして学べる、分か
りやすい内容となってい
る。定員はないが参加希

①やさしい要理講座 毎週水曜日14時ゝ 指導：教区本部事務局 鶴巻健二神父

②日曜日の聖書を読む 毎週土曜日14時ゝ 指導：教区本部事務局 鳥

「ほっこうざ」
 始まりました
 —カトリックセンター—
 信徒の声に答え、この
 6、7月からカトリック
 センターで2つの勉強会
 をほっこうざ（講座）

月15日(土)～9月30日(水) 東京都区文京区・関口教会
▼**教区結婚講座** 9月1日(日)
～29日のうち8回 毎週
火・金曜日(9月22日を除
く)の19時～21時15分 カ
トリックセンター2階講堂
申込先・家庭福音化担当部
TEL 095(842)4450

前に教区本部事務局（TEL 095-842-4450）まで連絡ください。

「ご存知ですか？」

現在、カトリックセンタ―では▼みことばの分かち合い 毎週水曜日9時15分〜9時45分▼みことばの分かち合いと「共に歩む旅」 毎週第2、第4金曜日19時〜が行われています。

●五輪 明様（稻佐）
故アゲネス五輪澄枝様
右の方々から神学生養成のために、香典返しに代えてご芳志を賜りました。お礼とご報告を申し上げますとともに故人のごめい福を心からお祈り申し上げます。

車イスでお墓参り可 祈りの丘
祭壇前、規格墓碑一切（即納骨可）210万円
 小江原ニュータウン、夢が丘NT県道向かい、車50台以上
長崎大理石（TEL）095-839-0374
 実績 城山教会墓地 飽の浦教会墓地
 浜串教会墓地 青砂ヶ浦教会墓地 他 多数

～長崎空港発着！わたしのフランス8日間！～
 2009年9月18日(金)～2009年9月25日(金)8日間
 ご旅行料金(燃油サーチャージ込み):380,000円(2名様一室料金)
 最少催行人数15名様以上＊長崎カトリック郷土史家が同行致します。
 主要観光地:モンサンミッシェル、ルーアン大聖堂、シャトール大聖堂、ヌ
 ヴェール修道院、ルルド大聖堂、ノートルダム大聖堂、モンマ
 ルトルの丘、サクレクール大聖堂他多数
 ＊資料の御請求/詳細内容は下記までお気軽にお問い合わせ下さい。
【お問い合わせ先】長崎市大黒町14-5ホテルニュー長崎内
 JT九州長崎支店 TEL:095-824-2400 担当:有馬/近藤

石 碑
墓地工事
写真彫刻
墓地分譲

なが きき せき ちゅう
長崎石彫
ヨゼフ 岩永 博明
☎(095) 862-2469
長崎市梁川町 6-17 岩永ビル

「裁判員制度」について
— 信徒の皆様へ —

日本カトリック司教協議会は、すでに開始された裁判員制度には一定の意義があるとしても、制度そのものの是非を含め、さまざまな議論があることを認識しています。信徒の中には、すでに裁判員の候補者として選出された人もいて、多様な受け止め方があると聞いています。

日本カトリック司教協議会は、信徒が裁判員候補者として選ばれた場合、カトリック信者であるからという理由で特定の対応をすべきだとは考えません。各自がそれぞれの良心に従って対応すべきであると考えます。市民としてキリスト者として積極的に引き受ける方も、不安を抱きながら参加する方もいるでしょう。さらに死刑判決に関与するかもしれないなどの理由から良心的に拒否したい、という方もいるかもしれません。わたしたちはこのような良心的拒否をしようとする方の立場をも尊重します。

2009年6月17日、日本カトリック司教協議会

なお、聖職者、修道者、使徒的生活の会の会員に対しては、教会法第285条第3項「聖職者は、国家権力の行使への参与を伴う公職を受諾することは禁じられる」の規定に従い、次の指示をいたしました。（修道者については第672条、使徒的生活の会の会員については第739条参照）

1. 聖職者、修道者、使徒的生活の会の会員が裁判員の候補者として通知された場合は、原則として調査票・質問票に辞退することを明記して提出するように勧める。
2. 聖職者、修道者、使徒的生活の会の会員が裁判員候補を辞退したにもかかわらず選任された場合は、過料を支払い不参加とすることを勧める。

もつと学ぶ必要がある。
イエスが現れている中心にあるものと、現代の司祭が見ている中心にあるものとがきちんと重なっているだろうか。反省のためのポイントを、的確に与えてもらった。

期間中、黙想会の在り方について司祭同士で意見が交わされた。長崎市

捧啓
 盛夏の候、皆様ご清祥
 のことと拝察いたします
 さて、この度の弊社所
 属第十一大学丸転覆遭難
 事故により、皆様には大
 変なご迷惑とご心配をお
 かけしましたことを深く
 お詫び申し上げます
 また、事故に際しまし
 てはご丁重なお見舞いを

には教会に帰っており、なかなか黙想会に集中できない実情があるとの声があつた。信心業なども

大栄水産から 教区に感謝の手紙

カトリック長崎大司教区は、今年4月に発生した漁船転覆事故の関係者への見舞金として、「一葉募金」から50万円を大栄水産株式会社に届けている。それに対して、大栄水産から礼状が寄せられた。

本来ならご挨拶を申
 上げなければいけないと
 ころですが、失礼ながら
 書中をもってお礼申し上
 げます。
 皆様のご健康とますま
 すのご発展をお祈り致し
 ます。
 敬具

大栄水産株式会社
 代表取締役 近藤 直美

頂き、厚く御礼申し上げます。

この様なときの皆様のお心遣いは何事にもかえがたいものであります。

今後はこのような事故が発生しないように、安全運航、安全操業に向けて弊社社員一丸となり取り組んで参りたいと思っております。

て口へ平和を祈る音楽朗読
会 子どもたちと共に
8月8日(土)14時半 城山教会 入場無料

▼原爆殉難者慰霊祭 8日
(土)19時 長崎市松山町
原爆落下中心地 雨天リカ
トリックセンター

▼佐世保地区平和祈願祭
8月15日(土)10時半 アルカ
SSASEBO

▼「写心巡礼 祈りの五鳥

▼教区本部事務局からお知らせ
 8月13日(木)〜17日(月)まで事務局はお休みします
 ▼イエズス会立山修道院お知らせ
 ●祈りの一日
 ① 8月8日(土) ② 8月31日(月)
 ③ 9月7日(月) 9時50分〜15時半
 ●ともに祈る日々
 ① 8月8日(土)〜9日(日) ② 8月29日(土)〜30日(日) ③ 9月5日(土)〜6日(日)
 初日17時〜翌日15時
 TEL 095(821)4577
 ▼マリアの丘から愛をこめ

香典返し
お礼とご報告

長崎カトリック神学院

● 岩永 稔様（浦上）
● 初田由美子様（飽の浦）
● 故ベトロ初田忠雄様

長崎カトリック神学院

を申し上げます。

窄口和鯨様（中ノ浦）
右の方からご寄付を賜
りました。お礼とご報告

「学び」 10月4日(日)13時
15時半 お告げのマリア修道会本部修道院 講師・葛嶋秀信師(島原教会主任)
※結婚を考えている人、結婚生活を送っている人、結婚生活を支える役割を持つ人、すべての人に参加していただくたい講座です。
申込先・(9月30日締切) 同修道会本部
TEL 095(846)8300
TEL 095(842)0079

！わたしのフランス8日間！～
(金)～2009年9月25日(金)8日間
ヤージ込み)：380,000円(2名様～室料金)
 ※長崎カトリック郷土史家が同行致します。
 ヌェル、ルーアン大聖堂、シャムル大聖堂、ヌ
 ーイ、ルルド大聖堂、ノートルダム大聖堂、モンマ
 クレクル大聖堂他多数
 内容は下記までお気軽にお問い合わせ下さい。
 長崎市大黒町14-5 ホテルニュー長崎内
L:095-824-2400 担当：有馬/近藤

隠れ切支丹代表の老夫妻 入信の秘跡の恵みに与る

(新上五島 桐教会)

6月21日桐教会(主任 浅田照明師)の主日ミサで、長年カクレキリシタン組織の大將を務めてきた深浦福右門さん(88)と妻ツヤ子さん(83)が写真Ⅱが入信の秘跡の恵みに与った。福右門さんはカクレキリシタン8代目大將として先祖代々受け継がれてきた祈り、儀式を唱え行ってきたが、その内容のすべてを理解するのに苦悩し続け、年齢的にも重責を担うことが難しく



なり、さらには2年前、洗礼を受けていた子ども、孫たちの後押しもあり一大決心、入信の秘跡の勉強を始めた。視力の衰えのため拡大鏡を使っ

て字を読んだり、拡大コピーをしたりして取り組んできた。

洗礼者ヨハネ、マリヤ・マグダレナの洗礼名を頂いた夫妻は、「この日を迎えることができ、神さまに感謝します。年齢、交通の不便のため、毎日曜日に教会に行くのは難しいかもしれませんが、今からはカトリックの信仰をしつかり守り、伝えていきたい」と目を輝かせ喜びを語った。

「三次わん様」 堂崎教会へ

7月1日カクレキリシタンの石造物「三次わん様」などを五島市杵島の川辺チリさん(85)が地区住民の高齢化で守れなくなったと堂崎天主堂保存委員会会長の真浦健吾神父に手渡した。堂崎にはキリシタン資料が展示されている。

結城師 追悼ミサ 三沢氏

作)の追悼ミサ(写真Ⅲ)は7月4日午後、中町教会で野下千年(同教会主任)デ・ルカ・レンゾ(記念館館長)両師の司式で行われた。主催「長崎の教会群を世界遺産にする



会・三沢をしのぶ有志の会。ミサ後、林一馬会長のあいさつ。レンゾ師、宮澤智士氏(建築

不登校について考える (全3回) 第2回 心の叫び

ある朝、おなかが痛くなり、学校に行けなくなった。親はわたしを病院に連れて行った。異常がなかった。しかし、毎朝おなかが痛くなる。屋ごろになると腹痛は治った。だから親はわたしを怠け者と烙印(らくいん)を押した。わたしは学校に行きたい。しかし行けない。だから親子の言い争いになる。わたしには居場所がない。



寝められた。傲慢の子どもであった。でも「いい子」でいることに無性に腹が立った。怒りが、親の押さえつけからくるものだった。考える力が育っていないから自分の意思がない。意思がないから自分がない。だから、生きていく実感が無い。生きていく実感を得たいために刃物で腕に傷をつけた。痛さと血を見ることで、生きていく実感があつた。リストカット(腕に傷つけること)で自分

きていくことに違和感があつた。他の人とはどこか違う。いじめの対象にもなつた。考える力が育っていないから自分の意思がない。意思がないから自分がない。だから、生きていく実感が無い。生きていく実感を得たいために刃物で腕に傷をつけた。痛さと血を見ることで、生きていく実感があつた。リストカット(腕に傷つけること)で自分

自身の存在を確かめた。不登校という形で人生ひとやすみ。ひとやすみしたことで自分を取り戻せた。このままで良いのだと思えるようになると自分が好きになり、自信もついた。今は周りのものすべてが美しく見える。(本文は事例をもとに、子どもたちの心の動きを表現しています)

「永井 隆の思想を語る」

第4回講演・山下教授
第5回講演・山田修道士

「永井隆博士の思想を語る」第4回講演会は7月5日長崎市立図書館多目的ホールで開かれた。講師は長崎大学

院医歯薬学総合研究科長・山下俊一教授。「わたしは直接博士を知りませんが、医学部学生の講義での原爆医学概論や海外ヒバクシヤ医療活動の規範は常に博士にあります」と前置きし、医師としての博士、人間として科学者永井隆の生きざまを側面から紡ぎ、原爆被災を福音



としてとらえる博士の精神の継承を語った。聴衆の1人は「医学者の立場から博士の人間的な一面をエピソードを交えて分かりやすく語っていただいた」と講演に満足。一連の講演は昨年从今年にかけ連続3回、純



崎純心大学山田幸子教授が「永井隆の福祉観―キリスト教的な生活の完成をめざして」と題し語った。

永井氏・長崎原爆記念日の演奏会に招かれ南アへ
8月9日南アフリカで開かれる長崎原爆をテ

マとしたコンサートに長崎市長永井隆記念館館長・永井徳三郎氏が招かれ5日発つ。南アフリカ共和国ケープタウン市とケ

プ・フィルハーモニック・オーケストラの主催。黒人合唱団80人が出演「長崎の鐘」など日本の歌3曲も披露。

原爆で崩壊した
浦上天主堂写真展
浦上天主堂の未公開写真展示が8月2日までナガサキピースミュージアムで開催。撮影は長崎市平野町のデイツ会長高原至さん(85)。写真は結婚式に向かう花

のテレビ番組取材班が7月1日長崎入りし、浦上教会などを訪れた。番組は外航クルーズで世界各地を紹介する内容。長崎の教会を取材したいと一行は浦上教会を訪問、被爆マリア小聖堂を訪れた後、長崎の教会史や当時の日本の状況について中村満センター長が語り、その様子が収録された。

★永井隆博士の思想を語る(永井隆生誕百周年記念講演会録) 山内清海著 2008年は永井隆博士の生誕百周年記念の年。博士について称賛の声ばかりでなく、批判の声も少なくないと、彼の正しい理解を深めるため信徒有志が「永井隆博士の思想を語る会」を立ち上げ、長崎市内で5回講演会を開催した。著者の講演は連続3回で構成。カトリック信仰の原点から「永井隆の思想」を語っており、その講演会録。第1章を原爆投下と神の摂理、第2章永井の「いけにえ論」、第3章永井隆の平和論。長崎純心大学・大学院教授。長崎教区司祭。発行 長崎市栄町「ゆるり書房」定価1200円。

祈りの家

「わたしの家は、祈りの家でなければならぬ」(ルカ19章46節)

中町教会は、長崎駅から近いこともあって、観光客の方、買い物袋を手にして通りがかりの方、祈りをするために立ち寄られた方、いつも同じ時間に聖堂を訪れる方など、聖体訪問をされる方が多くいらっしゃいます。

教会学校の子どもたちは、勉強が終わると「終わりの祈り」を、聖堂に行っている。そこで歌を歌っていると、聖体訪問に来られた方が、



中に、思い出したように「シスター、また、あそこで祈ると？」と尋ねたので、「そうね。終わりの祈りは、聖堂でしょうね」と答えると、「ぼく

は、あそこが好きだなあ」と言ったのです。「そう、イエスさまも君が来るのを、喜んで待っているよ」と、答えました。このように単純に「好きだなあ」と言えるのは、いいですね。小さいときから、聖堂を祈る場所として、親しみをもってほしいと思っています。「この教会の近くを通ったので、聖体訪問をしました。やっぱり、心が落ち着きますね。また、来ます」「私はこの教会で結婚式を挙げました。今日は、その結婚記念日です。神さまに感謝するために訪れましたとか、

聖堂に行く、いつも誰かが祈っておられる、そんな祈りの家になりたいものです。下釜博美修道女(次回から早岐教会学校スタッフ)

被爆者歌う会代表
合唱企画でスイスへ
「被爆者歌う会ひまわり」の榎省司会長、事務局員の2人は、8月17日、核兵器廃絶と世界平和を願う署名を届ける、「高校生平和大使」に同行、スイスの国連欧州本部へ。ひまわりは、来年6月を予定に「歌の語り

フランスE.V.局
浦上教会を取材
県観光連盟を通して長崎巡礼センターに取材を申し込んでいたフランス

サと交流会を」と提案があり、ミサ司式は佐世保基地で働くフィリピン人司祭ジョセリト神父が快く引き受けた。森川晴子修道女(善きサマリア人修道士)は、「4月以降

これは、外国人信徒が日曜ミサに参加していることに気付いた信者が、フィリピン人の集まりをしませんかと話し掛け、始まったもの。外国人信徒からも「集まるならミ

サと交流会を」と提案があり、ミサ司式は佐世保基地で働くフィリピン人司祭ジョセリト神父が快く引き受けた。森川晴子修道女(善きサマリア人修道士)は、「4月以降